



HJM2002

電用上の注意

・ クロスオーバー歪の改善 出力は両方等価動作

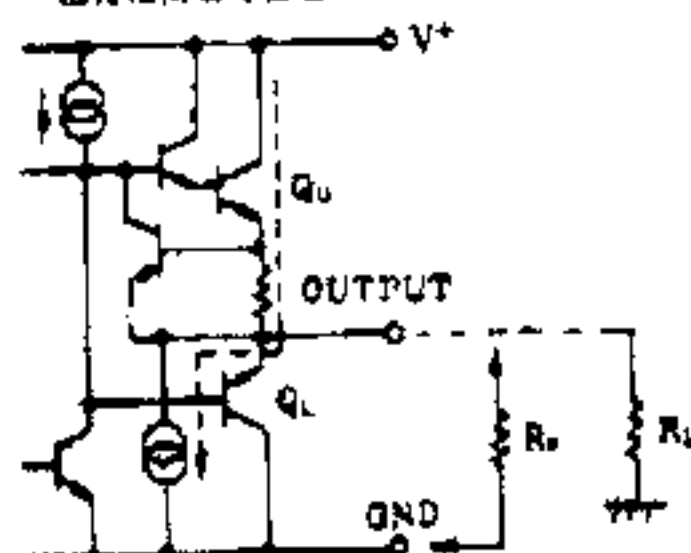


図1は、デザイン上、静止状態（無入力、無出力）において、 Q_1 は定電流（偏流）でバイアスされていますが、 Q_2 はOFFしています。

両電源モードで使用しますと、 Q_1 がONする瞬間クロスオーバー歪が発生します。オーディオ信号などの増幅器に使用した場合、歪のみならず、見かけ上周波数帯域が著しく狭くなる場合があります。

出力時に両電源モードを使用する場合は、負荷電流（増幅電流分も含む）より大きい電流を常時 Q_1 に流す様、出力とGND端子間にプルダウン抵抗 R_p を接続して下さい。

